

E A 2 1



2022
環境経営レポート
2022年4月～2023年3月

目次

	ページ
1. 会社概要	2
2. 対象範囲	2
3. 許可	3
4. 環境経営方針	4
5. 環境活動方針	5
6. 体制・役割・権限	6
7. 環境データ	7
8. 環境経営目標及び結果・評価	8
9. 環境経営計画達成への取組み	9～10
10. コンプライアンス	11
11. コンプライアンス活動	12～13
12. 社内コミュニケーション	14～15
13. 教育・訓練	16～17
14. 活動事例	18～20
15. 社会貢献活動	21～23
16. 代表者による全体評価と見直し・指示	24

1. 会社概要

会社名	株式会社EJサービス
資本金	92百万円
本社所在地	〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根森山4番地18
設立	2015年(平成27年)7月1日
代表者名	取締役社長(代表取締役) 菅野 告
環境統括者	取締役 川口 興志
環境管理責任者	管理部 安全・健康・環境室長 中村 悦郎
URL	http://www.ej-service.co.jp/
従業員数	453名(2023年4月現在)
売上高	8,082百万円(2022年度)

2. 対象範囲

対象範囲	岩手地区・宮城地区・東富士地区 ※山梨事業所(山梨県南アルプス市徳永1500番地)については ISO14001で活動中の為対象外
本社所在地	〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根森山4番地18 Tel: 0197-44-5005 Fax: 0197-44-5006
設立	2015年(平成27年)7月1日
代表者名	取締役 川口 興志
主な事業	トヨタ自動車東日本の建築・土木・設備・電気工事の施工管理 ビル清掃、厚生施設管理、警備、産業廃棄物収集運搬 トヨタ自動車東日本従業員向けの各種保険窓口、旅行代理店業務 売店・自販機および物品販売、住宅メーカーの施工管理

3. 許可

産業廃棄物収集運搬業

産業廃棄物収集運搬業許可証 (岩手県)

許可番号 : 00300000627号
許可年月日: 令和 4年12月15日
有効年月日: 令和 9年12月14日
事業の範囲: 収集運搬(積替え・保管を除く)
廃棄物の種類: 汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラ類、木くず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、がれき類
運搬車両の種類・台数: アームロール車1台

産業廃棄物収集運搬業許可証 (神奈川県)

許可番号 : 01401000627号
許可年月日: 令和 4年 7月 1日
有効年月日: 令和 9年 3月31日
事業の範囲: 収集運搬(積替え・保管を除く)
廃棄物の種類: 汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラ類、木くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず
運搬車両の種類・台数: トラック1台

産業廃棄物収集運搬業許可証 (静岡県)

許可番号 : 02201000627号
許可年月日: 令和 3年 3月 1日
有効年月日: 令和 8年 2月28日
事業の範囲: 収集運搬(積替え・保管を除く)
廃棄物の種類: 汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラ類、木くず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず
運搬車両の種類・台数: アームロール車1台

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証 (岩手県)

許可番号 : 00350000627号
許可年月日: 平成30年 7月12日
有効年月日: 令和 5年 7月11日 ※更新手続き中
事業の範囲: 収集運搬(積替え・保管を除く)
廃棄物の種類: 廃油、廃アルカリ汚泥
運搬車両の種類・台数: トラック1台

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証 (静岡県)

許可番号 : 02251000627号
許可年月日: 令和 1年11月 2日
有効年月日: 令和 6年11月 1日
事業の範囲: 収集運搬(積替え・保管を除く)
廃棄物の種類: 引火性廃油、腐食性廃酸
運搬車両の種類・台数: トラック1台

一般廃棄物処理業許可証 (金ヶ崎町)

許可番号 : 第4-12号
許可年月日: 令和 5年 3月 1日
有効年月日: 令和 7年 2月28日
事業の範囲: 収集・運搬(積替え・保管除く)
廃棄物の種類: 一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥除く)
運搬車両の種類・台数: ダンプ1台、2トン車1台

一般廃棄物処理業許可証 (横須賀市)

許可番号 : 34号
許可年月日: 令和 4年10月 1日
有効年月日: 令和 6年 9月30日
事業の範囲: 一般廃棄物収集運搬(積替え・保管除く)
廃棄物の種類: 一般廃棄物(ごみ)
運搬車両の種類・台数: キャブオーバー1台

建設業

建設業許可(一般)

許可番号 : 国土交通大臣 許可(一般-1)第16672号
許可の有効期限: 令和2年3月20日から令和7年3月19日
建設業の種類 : 造園工事業、消防施設工事業

建設業許可(特定)

許可番号 : 国土交通大臣 許可(特-1)第16672号
許可の有効期限: 令和2年3月20日から令和7年3月19日
建設業の種類 : 土木工事業、大工工事業、屋根工事業、管工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、板金工事業
塗装工事業、内装仕上工事業、建具工事業、解体工事業、建築工事業、左官工事業、石工事業
電気工事業、タイル・れんが・ブロック工事業、鉄筋工事業、しゅんせつ工事業、ガラス工事業
防水工事業、熱絶縁工事業、水道施設工事業、とび、土工事業

4. 環境経営方針

【企業理念】 トヨタ基本理念を踏襲

トヨタ基本理念

1. 内外の法およびその精神を遵守し、オープンでフェアな企業活動を通じて、国際社会から信頼される企業市民をめざす
2. 各国、各地域の文化・慣習を尊重し、地域に根ざした企業活動を通じて、経済・社会の発展に貢献する
3. クリーンで安全な商品の提供を使命とし、あらゆる企業活動を通じて、住みよい地球と豊かな社会づくりに取り組む
4. 様々な分野での最先端技術の研究と開発に努め、世界中のお客様のご要望にお応えする魅力あふれる商品・サービスを提供する
5. 労使相互信頼・責任を基本に、個人の創造力とチームワークの強みを最大限に高める企業風土をつくる
6. グローバルで革新的な経営により、社会との調和ある成長をめざす
7. 開かれた取引関係を基本に、互いに研究と創造に努め、長期安定的な成長と共存共栄を実現する

<1992年1月制定・1997年4月改定>

【環境経営方針】

1. 国や地方自治体などの環境法規制及び当社が同意したその他の要求事項を遵守します。
2. 提供する製品やサービスなどを通じ環境負荷低減に貢献します。
3. 温室効果ガスの排出削減に努めます。
4. 廃棄物を低減するため、リデュース・リユース・リサイクル活動を推進します。
5. 地域社会とのコミュニケーションを図り、地域環境保護活動に貢献します。
6. この環境方針達成のため、環境目的・目標を設定し、定期的に見直し、継続的改善に努めます。

この環境経営方針は、従業員へ周知するとともに利害関係者へ開示します。

制定日：2019年10月1日

改訂日：2021年10月1日




環境統括者：川口 興志

5. 環境活動方針

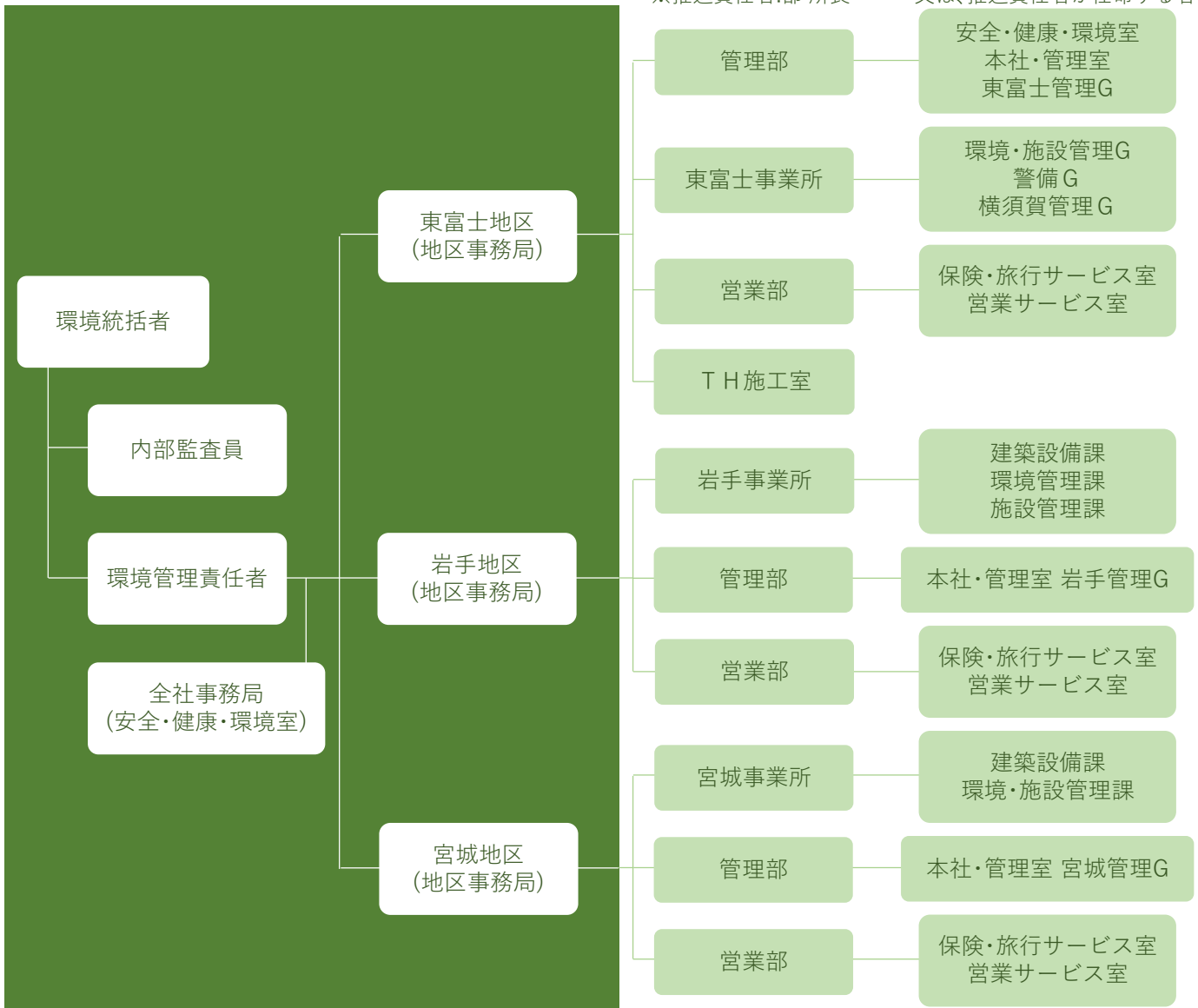


2022年度 環境活動方針



考え方	重点推進事項						
<p>コンプライアンス コンプライアンス規範の 継続的向上</p> 	<p>1) 規則・マニュアル・標準書等ルール順守と 定期的な状況確認</p> <p>2) 環境パトロールを通じた未然防止活動を継続</p> <p>【確認手段】 現場：安全専念時間・5S点検等 安環：環境パトロール・内部監査</p>						
<p>環境負荷低減 カーボンニュートラルに向けた 取組みを具体化</p>    	<p>1) エネルギー・設備等を カーボンニュートラルへ導くために 安環主導で長期計画立案</p> <div data-bbox="675 944 1140 1178" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【2022年度エネルギーCO2排出量目標】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>東富士</td> <td>47,746(97%)</td> </tr> <tr> <td>宮 城</td> <td>20,002(97%)</td> </tr> <tr> <td>岩 手</td> <td>111,449(93%)</td> </tr> </table> <p>単位:kg-CO2(2021年比)</p> </div> <p>2) 本来業務を通じたTMEJへの貢献継続</p>	東富士	47,746(97%)	宮 城	20,002(97%)	岩 手	111,449(93%)
東富士	47,746(97%)						
宮 城	20,002(97%)						
岩 手	111,449(93%)						
<p>人材育成 力量の向上</p> 	<p>管理者研修では、「現場管理者が講師を務める」等の 新たな試みで、管理者の力量向上をはかる 知識の習得は、外部の講習会等の活用も考慮</p>						

6. 体制・役割・権限



役割および責任権限	統括者	管理責任者	内部監査員	全社事務局	推進責任者	地区事務局	推進者
経営資源の用意	◎						
適用範囲・活動の明確化				◎	○		
代表者による経営課題とチャンスの明確化	◎	○		○			
環境経営方針の策定	◎						
環境負荷と環境への取組状況の把握および評価					◎	○	○
環境関連法規などの取りまとめ				◎		○	
環境経営目標及び環境経営計画の策定					○	○	◎
実施体制の構築		◎			◎		
教育・訓練の実施						◎	◎
環境コミュニケーションの実施				◎		◎	
実施および運用					◎	◎	◎
環境上の緊急事態への準備および対応					○	◎	◎
書類の作成・管理				○		◎	○
当事業所状況の確認・評価、ならびに問題の是正および予防		○	◎	◎			
代表者による全体の評価と見直し・指示	◎	○		○			
環境経営レポートの作成および公表と活用	◎	◎		○		◎	

7. 環境データ

2022年度実績 (2022年4月～2023年3月)

カテゴリー		単 位	東富士	宮 城	岩 手	合 計
エネルギー 使用量	電力 ※岩)CO2排出係数:0.457	kwh	— ※	— ※	72,675	72,675
	灯油	L	—	—	1,000	1,000
	LPG	kg	— ※	— ※	95	95
	ガソリン	L	17,665	6,517	12,840	37,022
	軽油	L	1,343	2,939	12,002	16,284
エネルギーCO2排出量合計		kg-CO2	55,494	26,690	105,835	188,019
もやすごみ排出量		kg	71	228	19	318
水使用量		m ³	— ※	— ※	273	273
産業廃棄物排出量		kg	3,050	8,937	100,797	112,784
特別産業廃棄物排出量		kg	0	0	791	791
収集運搬量		t	55	0	72	127
化学物質使用量		kg	0	0	36	36

※宮城地区・東富士地区が賃貸オフィスの為、使用量が把握できません。

2021年度実績 (2021年4月～2022年3月)

カテゴリー		単 位	東富士	宮 城	岩 手	合 計
エネルギー 使用量	電力 ※岩)CO2排出係数:0.457	kwh	— ※	— ※	86,342	86,342
	灯油	L	0	0	1,510	1,510
	LPG	kg	— ※	— ※	109	109
	ガソリン	L	18,994	5,917	14,808	39,719
	軽油	L	1,691	2,402	12,966	17,059
エネルギーCO2排出量合計		kg-CO2	60,329	23,462	121,762	205,553
もやすごみ排出量		kg	45	230	17	292
水使用量		m ³	— ※	— ※	288	288
産業廃棄物排出量		kg	238,380	2,470	25,730	266,580
特別産業廃棄物排出量		kg	0	235	514	749
収集運搬量		t	85	0	158	243
化学物質使用量		kg	0	0	240	240

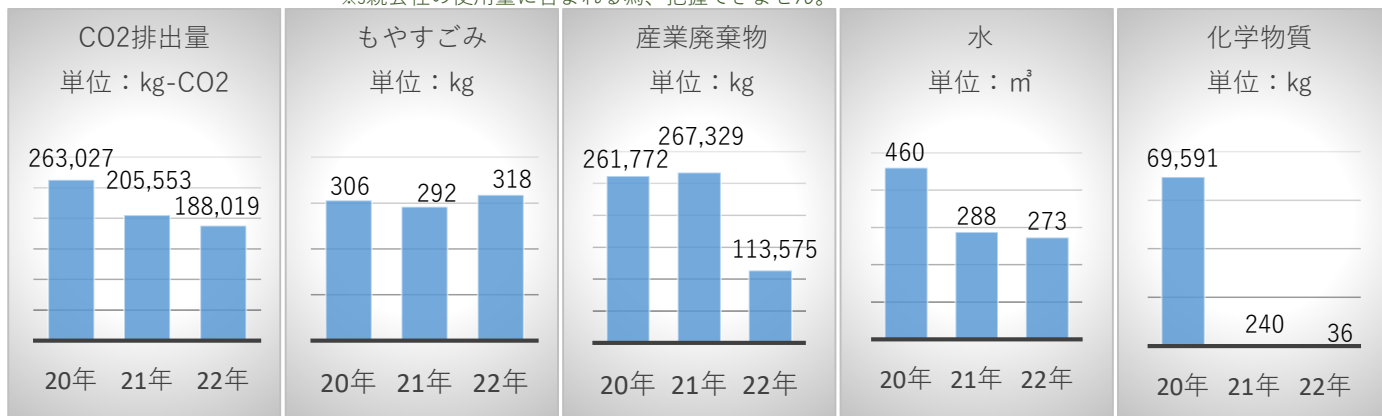
※宮城地区・東富士地区(2020年11月より)が賃貸オフィスの為、使用量が把握できません。

2020年度実績 (2020年4月～2021年3月)

カテゴリー		単 位	東富士	宮 城	岩 手	合 計
エネルギー 使用量	電力 ※東)CO2排出係数:0.441 ※岩)CO2排出係数:0.521	kwh	30,306 ※2	— ※1	90,098	120,404
	灯油	L	0	0	963	963
	LPG	kg	3.6 ※2	— ※1	73	77
	ガソリン	L	21,287	7,672	18,413	47,372
	軽油	L	2,404	2,143	18,215	22,762
エネルギーCO2排出量合計		kg-CO2	82,350	28,274	152,403	263,027
もやすごみ排出量		kg	63	222	21	306
水使用量		m ³	— ※3	— ※1	460	460
産業廃棄物排出量		kg	147,276	858	112,763	260,897
特別産業廃棄物排出量		kg	0	0	875	875
収集運搬量		t	111	0	183	294
化学物質使用量		kg	69,078	0	513	69,591

※1宮城地区は賃貸オフィスにより使用量が把握できません。 ※2東富士地区2020年4月～11月迄の使用量。

※3親会社の使用量に含まれる為、把握できません。



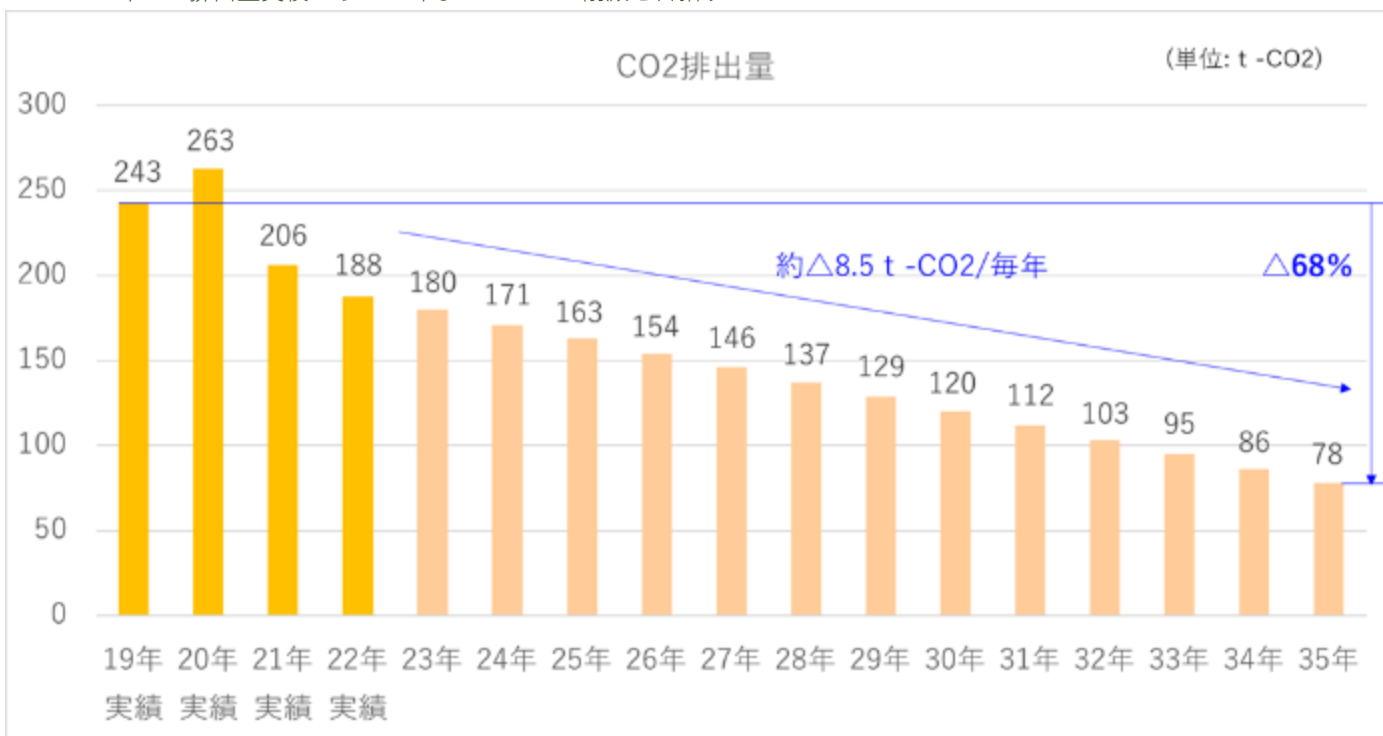
8. 環境経営目標及び結果・評価

項目(単位)	年度 目標・実績・評価	2019年度	2022年度				2023年度		2024年度	
		【基準年度】 実績	目標	実績	評価	基準年比	目標	基準年比	目標	基準年比
電力使用によるCO2削減 (kg-CO2)		75,328	37,730	33,213	○	44%	31,712	42%	30,211	40%
LPG使用によるCO2削減 (kg-CO2)		2,227	295	268	○	12%	256	11%	244	11%
灯油使用によるCO2削減 (kg-CO2)		8,345	3,636	2,518	○	30%	2,404	29%	2,290	27%
車両使用によるCO2削減 (kg-CO2)		156,702	156,702	152,020	○	97%	145,147	93%	138,274	88%
CO2排出量 合計 (kg-CO2)		242,602	196,553	188,019	○	78%	179,519	74%	171,019	70%
もやすごみの削減 (kg)		373	289	317	×	85%	314	84%	311	83%
水使用量の削減 (m ³)		1,371	449	273	○	20%	449	33%	449	33%
産業廃棄物の削減 (kg)		268,724	263,914	112,784	○	42%	110,177	41%	107,490	40%
特別産業廃棄物の削減 (kg)		901	742	791	×	88%	783	87%	775	86%
化学物質使用量の削減 (kg)		71,679	238	36	○	0%	36	0%	35	0%
環境に配慮した収集運搬業務 建設業のサービス改善		環境経営計画達成への 東)環境・施設管理G 岩)環境管理課 岩・宮)建築設備課 取組み内容(事項)								

※水使用量の目標値は、親会社の指針により2018年実績とする

国際認証制度推進に向けた取組 (親会社に同調)

2019年CO2排出量実績から2035年までに68%の削減を目指す



9. 環境経営計画達成への取組み

1) 東富士・横須賀地区

部署	カテゴリー	取組内容	目標値	実績	評価
オール 東富士 横須賀	CO2・廃棄物 水使用削減	節電・節ガソリン・節水・3Rに 関する行動を実行する活動 (22項目) <small>※エネルギー使用量は親会社の使用量に含まれ 把握できない為、3年計画で実行していく 環境行動を決めて活動を実施。</small>	3年計画での目標 ・2021年度 5 以下 / 1人 ・ 2022年度 4 以下 / 1人 ・2023年度 3 以下 / 1人 実行出来なかった項目数 目標3,464個以下	676個	○
	CO2低減	上記の結果として、 社有車ガソリンの低減を目指す。 但し、目標値は努力目標とする。	ガソリン低減量 前年比98.5%以下	91%	○
管理G	CO2低減	可燃ごみ分別での廃棄物削減による CO2排出低減	低減量 1.1kg-CO2以下	0.96kg-CO2	○
環境 施設管理G	本来業務での 環境活動	受託している自動車廃棄シートを 分別する際の廃棄部分を低減	廃棄物率 25.7%以下	25.6%	○
		収集運搬車両からの積荷飛散防止 作動油漏洩予防点検	点検実施率 100%	100%	○
警備G	本来業務での 環境活動	警備区域から敷地外への 油流出を警備の視点で予防	油流出 0件	0件	○
安全・健康 環境室	未然防止	環境バトロールを通じた 未然防止活動	指摘改善率 100%	100%	○
	室員の 環境意識向上	環境トレンドをキャッチし 輪番制で室員に展開する	実施率 100%	100%	○
経理G	CO2低減	各申請のオンライン化による ガソリン使用低減(CO2低減)	オンライン申請 19件以上	18件	×
		在宅勤務推進による通勤に伴う CO2低減	通勤距離低減 2,278km以上	4,354km	○
人事G 総務G	CO2低減	在宅勤務・有給取得推進による 通勤に伴うCO2低減	低減量 1,956kg-CO2以上	2,309kg-CO2	○
		各帳票の電子化による 紙使用枚数の低減	削減数 84枚以上	118枚	○
営業 サービス室	業務改善	業務改善提案によるCO2低減	業務改善提案 12件以上	12件	○
	CO2低減	有給取得による業務で 発生するCO2低減	取得日数 72日以上	125日	○
保険・旅行 サービス室	廃棄物削減	保険更改手続きのWeb化による 紙資源の低減	Web手続き率 10%以上	41.1%	○
	CO2低減	有給取得による業務で 発生するCO2低減	取得日数 48日以上	67日	○
TH施工室	廃棄物削減	販売店施工現場の混合廃棄物の 混合率を下げる	混廃率 20%以下	20%以下	○

9. 環境経営計画達成への取組み

2) 岩手地区

部署	カテゴリー	取組内容	目標値	実績	評価
オール岩手	CO2低減	各G環境提案活動推進	低減量 8,203kg-CO2以上	115,754 kg-CO2	○
管理G		各エネルギー使用量低減 ・注意喚起、啓発 ・改善アイテム提案	低減量 170kg-CO2以上	3,590kg-CO2	○
建築設備課		客先のCO2削減に寄与する提案 ・見積時のVE/CO2排出低減 ・客先提案活動・エネルギー 水・廃棄物・材料等低減 効率化を図る作業改善提案	低減量 553kg-CO2以上	72,298kg-CO2	○
環境管理課		作業性、各エネルギー等低減 ・工具の低電力、エアー化 ・環境に優しい薬品に変更 ・社有車のアイドリングストップ	低減量 255kg-CO2以上	26,419kg-CO2	○
	本来業務での 環境活動	収集運搬車両からの積荷飛散防止 作動油漏洩予防点検	点検実施率 100%	100%	○
施設管理課	CO2低減	エネルギー、消耗品等低減 ・電気、水、紙、ガソリン低減	低減量 340kg-CO2以上	13,220kg-CO2	○
営業 サービス室		自身の業務を見直し改善 ・効率化を行いCO2低減に繋げる	低減量 127kg-CO2以上	28kg-CO2	×
保険・旅行 サービス室		自動車保険更改手続き等 工数低減 ・電気、紙使用低減	低減量 127kg-CO2以上	198kg-CO2	○

3) 宮城地区

部署	カテゴリー	取組内容	目標値	実績	評価
オール宮城	CO2低減	年休8日取得と在宅勤務推進による 通勤車両のCO2低減	取得日数 539日以上	892日	○
管理G		事業所運営による環境提案 (庶務・人事・厚生 安全衛生・保安・経理業務等)	低減量：70.68kg-CO2 (前年比：0.18%減)	70.60kg-CO2	×
建築設備課		VA・VEの提案による環境負荷低減 (既存流用・経路短縮・安価品 ECO商品等の提案)	低減量：32,727kg-CO2 (前年比：77.55%減)	586,034.00 kg-CO2	○
環境G		装置清掃・収集運搬による 廃棄物低減orCO2低減	低減量：260kg-CO2 (前年比：0.62%減)	2,419.70 kg-CO2	○
施設管理G		TMEJ委託業務での環境提案 (寮管理・清掃・受付・見学)	低減量：158.02kg-CO2 (前年比：0.37%減)	473.00kg-CO2	○
警備G		・SDGs・環境負荷を意識した 報告・提案・改善 ・異常の未然防止	低減量：3641.46kg-CO2 (前年比：9%減)	7,016.78 kg-CO2	○
営業 サービス室		本来業務での伝票等の紙使用低減	低減量：180kg-CO2 (前年比：0.43%減)	2,422.49 kg-CO2	○
保険・旅行 サービス室		DX化促進による紙・電気使低減	低減量：140kg-CO2 (前年比：0.32%減)	807.70kg-CO2	○

10. コンプライアンス

適用法令と順守状況

1) 違反・苦情の発生状況

コンプライアンス違反および苦情の発生はありませんでした。

また、関係当局からの違反等の指摘もありませんでした。

2) 適用法令及びその順守状況の結果等

法令等の名称	対象設備・役務等	確認月	確認結果
家電リサイクル法	エアコン・TV・冷蔵冷凍庫・洗濯機衣類乾燥機	実績なし	
建設リサイクル法	建設工事・解体工事	実績なし	
自動車リサイクル法	社有車	実績なし	
廃棄物処理法			
収集運搬処理業	許可証 契約書類締結 収集運搬車両に係る表示 携帯義務確認	9月	適合
排出事業者	保管状況 マニフェスト保管 契約書類締結 年間排出量の報告	9月	適合
フロン排出抑制法	東富士・宮城・岩手地区売店の 冷蔵ケース・冷凍ケース	9月	適合
騒音・振動規制法	岩手事業所コンプレッサー・シャーリング	9月	適合
消防法	岩手事業所少量危険物貯蔵取扱所	9月	適合
浄化槽法	岩手事業所浄化槽	9月	適合
条令	産業廃棄物に関する条例 委託先調査の実施	9月	適合

確認方法：順守項目はチェックリストにより確認しています。

1 1. コンプライアンス活動

1) 内部監査

9月に東富士・宮城・岩手地区の内部監査を実施。結果は下記のとおりです。

—	東富士地区	岩手地区	宮城地区
指摘事項	0件	0件	0件
指導事項	1件①	2件②③	1件④

指導事項の内容

- ①フロン排出機器一覧への上長確認印 無
- ②電球等を入れるドラム缶に
水銀産業廃棄物置場の表示 無
- ③電球を水銀産業廃棄物置場で保管する
- ④倉庫内に工事器具と産廃物が混在



全て是正および再発防止対策実施

2) 環境パトロール

見過ごしているリスクの発見やルールへの順守状況確認など法令・規則・マニュアル・標準書を基に現地現物で未然防止活動を計画的に実施しています。

収集運搬業務

車両の始業点検・運搬許可・契約期間
車両への搭載書類及び漏洩飛散防止に
関するルール順守
スピルキット搭載状況を現地で確認



硫酸バンド・苛性ソーダ
保管タンク周辺の毒劇物
取締法に則った表示と
バルブ開閉表示通りの運用



一般廃棄物の保管状況及び
美化状況・保管量の適切を確認



3) CSRミーティング

時節に合ったテーマで各部署毎に話し合うスタイルで実施しています。

【事例】地球の現状・カーボンニュートラルについて話し合った6月(環境月間)の資料を紹介します。

■地球で今起きていること

増加する猛暑

激化する海面上昇

連続する豪雨災害

永久凍土の解凍

～想定される危機～

- ・物中に閉じ込められていたメタンが大気へ放出
⇒温暖化が加速
- ・凍土内で3万年以上眠っていたウイルスが発見された
⇒未知のウイルスによる感染爆発が懸念

■カーボンニュートラルとは？

二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスが森林などによる「吸収」や「除去」をして

温室効果ガス
削減率
76.0%

排出 (Emission) vs 吸収 (Absorption)

CSRミーティング
2022.06.14
管理部長 安全・環境部長

CNの実現には、まずは「排出」を、「大幅に」減らすことが必要

11. コンプライアンス活動

5) 積極的な冷蔵機器の点検 (各地区営業サービス室)

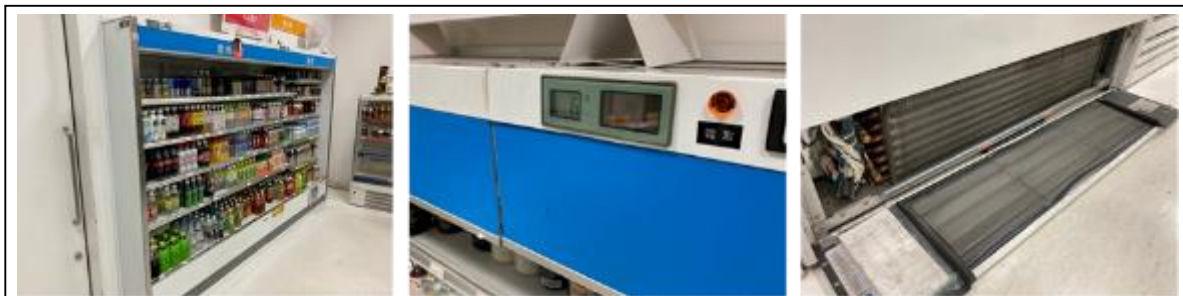
親会社の従業員向け売店に設置している冷蔵冷凍機器に対してフロン排出抑制法に基づく簡易点検を毎月実施する事で、フロン漏洩の未然防止に努めています。代替フロンは、オゾン層に悪影響を及ぼさないものの温室効果がCO2の100倍から1万倍のガスであることから、温暖化防止の思いで毎月点検し記録しています。

点検表

機器レイアウト



冷蔵機21台・冷凍機6台を管理



当社の冷媒機器 (保冷温度・異音・水漏れ・フィルター目詰まりに気を配っています。)

6) 警備業務を通じた敷地外漏洩未然防止活動 (東富士地区)

受託した警備区域では、巡回業務に環境目線を取り入れて、漏洩の早期発見に努め敷地外への漏洩を未然防止すると共に、お客様のコンプライアンスに寄与する活動を行っています。

見逃しの無いよう
チェックリストで確認

総合センター巡回チェックシート (早自)

巡回日時: 2022年 6月 10日 (土)

巡回員: []

点検項目	点検日時	点検場所	点検結果	異常発生	対応状況	備考
一般設備 (パトロール)						
1. 防犯カメラの動作確認						
2. 防犯カメラの映像確認						
3. 防犯カメラの映像確認						
4. 防犯カメラの映像確認						
5. 防犯カメラの映像確認						
6. 防犯カメラの映像確認						
7. 防犯カメラの映像確認						
8. 防犯カメラの映像確認						
9. 防犯カメラの映像確認						
10. 防犯カメラの映像確認						
11. 防犯カメラの映像確認						
12. 防犯カメラの映像確認						
13. 防犯カメラの映像確認						
14. 防犯カメラの映像確認						
15. 防犯カメラの映像確認						
16. 防犯カメラの映像確認						
17. 防犯カメラの映像確認						
18. 防犯カメラの映像確認						
19. 防犯カメラの映像確認						
20. 防犯カメラの映像確認						
21. 防犯カメラの映像確認						
22. 防犯カメラの映像確認						
23. 防犯カメラの映像確認						
24. 防犯カメラの映像確認						
25. 防犯カメラの映像確認						
特殊設備 (パトロール)						
1. 防犯カメラの映像確認						
2. 防犯カメラの映像確認						
3. 防犯カメラの映像確認						
4. 防犯カメラの映像確認						
5. 防犯カメラの映像確認						
6. 防犯カメラの映像確認						
7. 防犯カメラの映像確認						
8. 防犯カメラの映像確認						
9. 防犯カメラの映像確認						
10. 防犯カメラの映像確認						
11. 防犯カメラの映像確認						
12. 防犯カメラの映像確認						
13. 防犯カメラの映像確認						
14. 防犯カメラの映像確認						
15. 防犯カメラの映像確認						
16. 防犯カメラの映像確認						
17. 防犯カメラの映像確認						
18. 防犯カメラの映像確認						
19. 防犯カメラの映像確認						
20. 防犯カメラの映像確認						
21. 防犯カメラの映像確認						
22. 防犯カメラの映像確認						
23. 防犯カメラの映像確認						
24. 防犯カメラの映像確認						
25. 防犯カメラの映像確認						

12. 社内コミュニケーション

1) エコ委員会

(東富士・横須賀地区事例)

地区内の環境経営実施計画に掲げた各部署の環境負荷低減活動状況・環境データを共有。また、持ち回りで各部署が環境ネタを紹介し、新たな発見(気付き)・疑問を話し合い世の中の環境問題への意識向上に繋がっています。

(トレンド事例)

【4月 電気自動車は実質CO2排出しないの?】

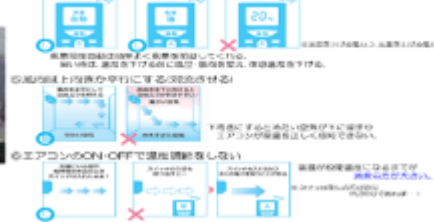
電気自動車はCO2を排出しないが、燃料(エネルギー)は電気だよ



日本の電気の発電方法は?

【9月 エアコンの効率的な使い方】

①風量設定は自動で、暑さを感じたら温度を下げる前に風量を上げる



今年度 Teams会議で実施

(岩手地区事例)

1回/月開催されるエコ委員会では各部署の環境活動報告、事業所運用に関係する法令点検などの結果を報告し共有している。問題が生じた際は議題に上げ、様々な意見を出し合い解決する場となっている。新型コロナ感染対策の観点で'22年1月よりTeams会議を導入。

エコ委員会で解決した事例

- ・ 混廃/産廃コンテナの分別見直し
- ・ 産廃対象→ブレーカーを有価へ
- ・ DPL一般道→EJS防犯の強化
- ・ 会議室エアコン消し忘れ対策



(宮城地区事例)

環境に関する法令等を織込んだ年間計画に基づき活動を行っています。毎月の活動進捗状況・活動結果・各課環境提案・その他 環境に関する情報を共有。委員会の内容は、いつでも内容が見れる様、社内イントラにて公開しています。

年間の環境活動計画に沿って活動

宮城地区
4月度 ECO委員会
2023年4月24日(月) 15:00-15:30

1. 活動計画進捗状況
2. 23年度の活動について
3. 環境/社外報告
4. 特約電力削減活動
5. 3月の活動結果 (各課出展、工場キック運動 等)
6. 高野課 実施計画、環境提案
7. その他

- 社内イントラ公開内容 -
会議資料・各課環境提案・議事録

12. 社内コミュニケーション

2) 環境改善会議

年度方針の伝達、各部署活動報告、計画進捗状況のレビュー・指示、法令改正の解説・伝達
 良い提案の展開等、四半期に一度開催する会議。

6月

1. 前回会議の展開状況
2. 環境ヒヤリ情報
3. 環境データ確認
4. 方針展開状況
5. CN
6. まとめ

9月

1. 前回会議の展開状況
2. 環境データ確認
3. 方針展開状況
4. CN
5. 岩)環境活動報告
6. まとめ

12月

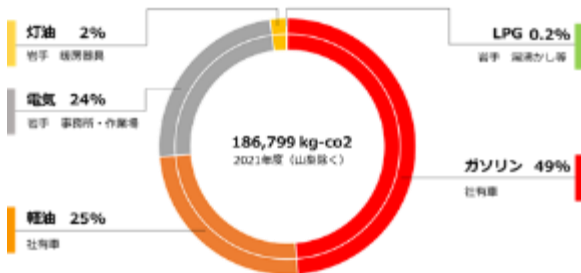
1. 前回会議の展開状況
2. 環境データ確認
3. 方針展開状況
4. EA21 更新審査状況
5. まとめ

'23年度 3月

1. 前回会議の展開状況
2. 環境データ確認
3. 方針展開状況
4. 23年度環境活動方針
5. まとめ

カーボンニュートラル推進の為、会議内で議論を重ね、計画立し活動を進めています

全社エネルギーCO2排出量



全社のエネルギーCO2排出量でガソリンが約半分を占めている

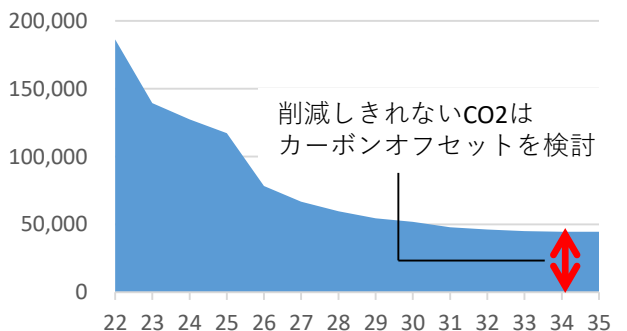
ガソリン使用量の低減が急務
 社有車台数の削減、ガソリン車からHV・EVへの買い替えを検討

ガソリン車からHVへの買い替え計画

年度	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年
CO2排出量 (kg)	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210
削減率 (%)	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	95	98	99	100

初めの一步で全社の社有車をガソリン車からHVに買い替えCO2削減を図る

CO2低減推移



13. 教育・訓練

1) 環境教育 (岩手地区)

従業員へ環境教育を実施

- ・世界で起きている異常気象 (温暖化・豪雨)
- ・先進国の働き
- ・TMC/TMEJの取組み
- ・EJサービスの取組み
- ・カーボンニュートラルについて
- ・岩手地区 目標と実績
- ・エネルギーのムダを改善するポイント
- ・理解度チェック

<教育の様子>



2) 化学物質教育 (作業従事者研修 ※協力会社含む)

過去災の類似災害再発防止・化学薬品に対する正しい知識を修得

※教育資料を一部抜粋

3) 新入社員教育

新入社員3名に、「地球温暖化」「海洋プラスチック問題」の現状を知ってもらい会社・プライベートで自分に何が出来るか考えてもらいました。
CN・環境負荷低減の当社の取組みを紹介し、皆で協力して進めていく事を理解してもらいました。



13. 教育・訓練

5) 工事現場での緊急事態訓練

施設エントランス外部改修工事で、工事車両からの油漏洩を想定した緊急事態訓練を当社および施工業者の9名で実施しました。
決められた手順で実施した結果、その手順の有効性・手順書の改定の必要性が無い事を確認する事ができました。

<訓練の様子>



環境教育・手順の確認実施



訓練開始:油漏れ確認



フェンスで流出防止



油を吸着



職制に連絡



中和・清掃等 後処理実施



作業標準書の有効性 確認



6) 緊急事態訓練 (宮城地区)

社有車から油が漏洩したことを想定し、訓練実施。
作業標準書の内容に沿って対応し、手順が適正か評価を行いました。

<訓練の様子>



作業標準書	
作業内容	油漏れ発生時の対応手順
作業目的	油漏れ発生時の被害を最小限に抑え、環境汚染を防止すること
作業場所	社有車
作業時間	発生時
作業要員	現場作業員
作業手順	1. 油漏れ発生を確認し、作業員が安全な場所に退避する。 2. 作業標準書を確認し、対応手順に従って作業を行う。 3. 油漏れを吸着し、回収する。 4. 中和・清掃を行い、後処理を実施する。 5. 作業標準書の有効性を確認する。
作業標準書の有効性	確認済み
作業標準書の改定	必要ない

参加者に疑問点、改善点を確認後追加検討事項をリストアップ。
対応可否判定後、ECO委員会で確認し作業標準書をブラッシュアップしました。

1 4. 活動事例 (東富士・横須賀地区)

1) CO2削減の取組み (夏の節電 ゴーヤカーテン)

夏の暑さを和らげ、エアコンの稼働をおさえCO2削減に貢献したい思いでベランダでゴーヤカーテンを育てることにチャレンジしました。

<生育の様子>



日々の成長度合いを記録



水やり当番を決め、皆で成長を見守る



育て方もしっかり確認



5/11 土づくりを行い、苗を植える



6/2 ツルも伸び、ついに開花



7/27 ツル・葉も成長し、立派なゴーヤカーテンになりました。

CO2削減に貢献でき、環境意識が高まりました！

2) 提案活動

《保険・旅行:契約書類のWeb化》 《営業:書籍購入を取寄せへ変更》



年間18,780枚の紙を削減



web手続

効果:年間131kg-CO2低減



コンビニ取寄せに変更(徒歩)



効果:年間車走行距離432km
ガソリン使用料31.2 ℓ
6kg-CO2低減

《CN対応》

社有車ハイブリッド化



ヤリスHEV

社有車2台を1台に集約
固定費低減も実施



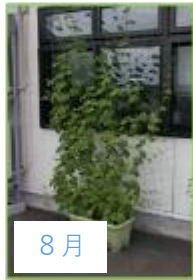
プロボックスHV

1 4. 活動事例 (岩手地区)

1) CO2削減の取組み (夏の節電 ゴーヤカーテン)

【環境月間の取組み】

・ 昨年同様、緑のカーテンを実施。 [6月]



植え付けから水やり迄全員で育てました。

効果：夏場エアコン10時「ON」→11時「ON」に！CO2削減に成功しました。

2) 提案活動【非稼働中電力ゼロの取組み】 - 非稼働中電力は電気代の5%を占めている -

カーボンニュートラルの取組みの一つとして「非稼働中電力」に着目。
テレビやパソコン、エアコンなど使用時以外の電力を削減すべく提案し取り組んだ。

会議用TV



$$0.013 \times 23 \times 0.522 = 0.15 \text{kgCO}_2$$

$$0.15 \times 30 = 4.5$$

$$4.5 \times 12 = \underline{54 \text{kgCO}_2}$$

削減

ルームエアコンも非稼働中電力ゼロに！



パソコン



$$0.2 \times 15 \times 0.522 = 1.56 \text{kgCO}_2$$

$$1.56 \times 30 = 46.8$$

$$46.8 \times 12 = \underline{561 \text{kgCO}_2}$$

削減

事業所全体で取組む

その他

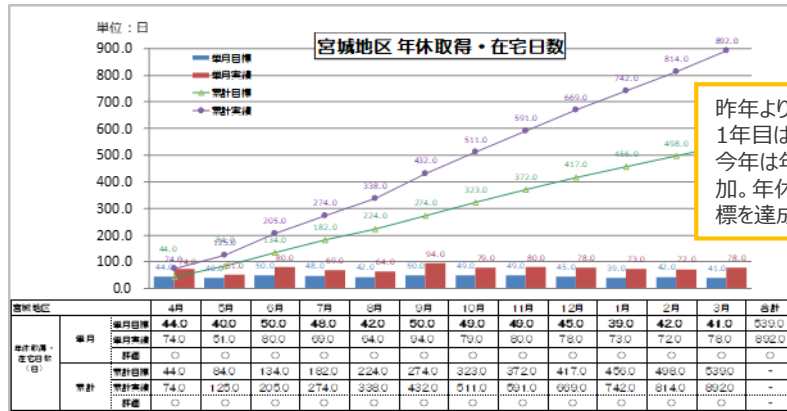
■事業所の電力見える化マップ

業務時間中の電力
時間外の非稼働中電力の2パターンを
見える化し 対象を選定し
低減に取り組む。

1.4. 活動事例 (宮城地区)

1) 通勤車両によるCO2削減の取組

年休取得8日/年、在宅勤務を推進し、通勤車両によるCO2削減活動を行っています。
この活動はCO2削減と同時に、SDGsの8番目の目標「働きがいも、経済成長も」を意識し「ワーク・ライフ・バランス」仕事と家庭・地域活動・自己啓発との両立が無理なくできる労働環境づくりを目指し取組んでいます。



昨年より活動開始。
1年目は「年休取得7日」を目標に活動。
今年は年休をプラス1日、在宅勤務推進を追加。年休取得に対する意識も高まり、大幅に目標を達成することが出来ました。

目標：539日
実績：892日
達成率：165%

2) 提案活動

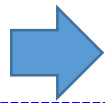
《掃除機バッテリー充電ON/OFFの見える化》

掃除で使用している掃除機のバッテリーを充電終了後にコンセントタップの電源をOFFにするよう変更。待機電力削減によるCO2低減を行いました。

before



充電が終わってもコンセントに挿したままになっていた



各充電器毎ナンバリングし
充電完了後は該当する
コンセントタップの電源を
切るようにしました。

after



【効果】 5.1 kg-CO2/年

《クリアファイルのリユースによる購入数減》

リユーススポットを活用する事で、クリアファイルを再利用。購入枚数削減による、CO2低減を行いました。

before



使用后、クリアファイルは各自保管、又は処分されていた



リユーススポットを活用し
クリアファイルを再利用。
(削減枚数：269枚/年)

after

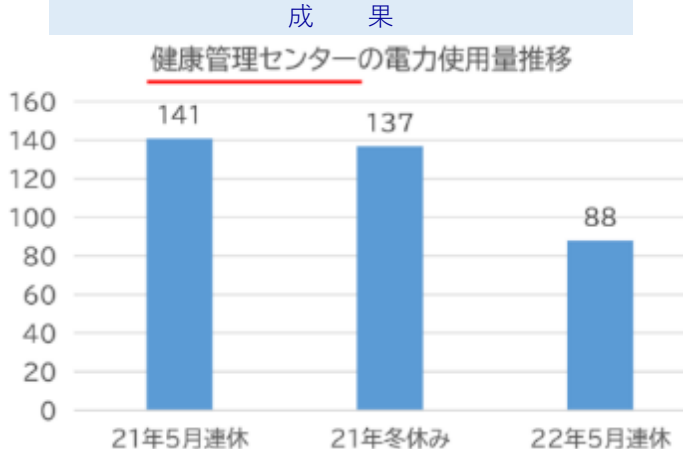


【効果】 16.1 kg-Co2/年

15. 社会貢献活動 (東富士・横須賀地区)

1) 非稼働中電力ゼロの取組み

春・夏・冬期連休中に非稼働中の電力を切る取組みを実施しCO2低減を図りました。



健康管理センター内：昨年比 約38%低減

2) フードドライブ

家庭に眠っている食料を集め、フードバンクに寄付する活動を実施しました。

社 内 周 知

成 果



3) 折り鶴ボランティア・きってきっぺ

仙台七夕祭り・日本キリスト教海外医療協会への協力で、全員で対応

※宮城事業所から横展



4) リユース・ボトルキャップ収集コーナー

リユース・ペットボトルキャップ収集コーナーを見える化し意識向上・寄付活動を推進



15. 社会貢献活動 (岩手地区)

4月



CSR活動～岩手地区グリーン作戦を実施～



■金ヶ崎町主催、クリーン作戦に参加。



7月



CSR活動～岩手地区フードドライブ活動～

■フードドライブ

新たな社会貢献の取組みとしてフードドライブ活動を実施。
自宅で余っている食材を持ち寄り宮城事業所へ！
集まった食材は「ふうどばんく東北AGAIN」様へお届け。

※宮城横展



9月



ボランティア活動～岩手地区折り鶴づくり～

■折り鶴づくり

宮城七夕まつりに使用する折り鶴の協力要請に
岩手も今年初めて参加。

300枚用意した折紙がすぐ無くなり、2回…3回と追加
最終的に601羽折って頂きました。



※宮城横展



15. 社会貢献活動（宮城地区）

1) 七北田川クリーン運動&アユ放流会に参加

内容：仙台市の泉区まちづくり推進協議会が主催しているボランティア活動。
ごみゼロの日(5月30日)に合わせ、毎年5月末～6月初旬に開催している
七北田川周辺の一斉清掃とアユ放流会に参加しました。



2) 松島パークフェスティバル運営ボランティア

内容：松島で行われる音楽フェスの事前準備手伝い。(ステージ設営、会場内へのぼり旗設置など)



3) きりこ作成・折り鶴ボランティア

・きりこ作製ボランティア



東日本大震災復興支援活動の一環として
「南三陸町みんなのきりこプロジェクト」に参加。
出来上がった作品は
南三陸町の店舗の軒下に飾られます。

・折り鶴ボランティア



仙台七夕まつりで飾られる吹流しの鶴を製作。
今年で活動4回目
今年は全拠点共同で作成しました。

15. 社会貢献活動 (宮城地区)

4) エコキャップ運動・フードドライブ活動

・エコキャップ運動

22年度は、**10,191個**
(**23.7Kg**) 集まりました!



ボトルキャップを収集しそのリサイクルで発生した利益を発展途上国の子ども向けワクチン代として寄付する運動。

・フードドライブ活動



22年度は岩手事業所と共に活動。集まった食品は団体を通じ必要とされるご家庭へ届けられます。

5) 東日本大震災復興記念庭園 整備活動

内容 : 東日本大震災の津波で流された灯籠や庭石などが再利用されボランティアで作り上げられた庭園の整備活動。(落ち葉拾い・清掃 等)



6) 島田飴ボランティア・切手きっぺ

・島田飴まつり飴製作ボランティア



江戸時代から400年以上続く、縁結びのお祭り「島田飴まつり」で振舞う喜利飴(キリアメ)を作製しました。

・切手きっぺ(使用済み切手運動)



使用済み切手を収集し、団体へ寄付。団体にて換金し、得られた収益をアジア・アフリカ地域の医療、教育支援活動として寄付する運動。今年、他拠点と合同で行いました。

16. 代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 環境経営方針の見直しの必要性 あり ・ **なし**
2. 実施体制の見直しの必要性 あり ・ **なし**
3. 環境経営目標、環境経営計画、活動内容、社会貢献活動などに対して
今後の活動への指示・要望・示唆など

昨年に続き、環境統括者として身近で見ると聞く事で、年間を通しての活動の流れが理解できまた目標を立て各々がしっかり責任を持って活動している事を確認する事ができました。

環境負荷低減計画に対して未達の項目もありますが、日々の活動や環境改善会議
毎月のエコ委員会等を活用しながら、コミュニケーションを大切に、皆で目標達成に向け
2023年度も引き続き活動をお願いします。

教育に関しては、従来の教育に加えて化学物質教育も新たに実施し、あらゆる場面を
想定した教育を図っている事がわかりました。今後もコミュニケーションの場という
観点からも教育の場が充実するよう、企画・実行していきましょう。

社会貢献活動については、親会社と連携を取りながらも、SDGsを意識し独自色を出しながら
今後も精力的に活動をお願いします。

当社は岩手地区以外は親会社の敷地内にある部分が多く、様々な活動に制限がある中
画期的な事ができないまでも、皆で考え小さな事をコツコツと「自分達でできる環境負荷低減
活動」を進めています。一つひとつの効果は小さいですが、皆で取組む事で
大きな効果に変わります。一人ひとりの思いを皆で協力し合い、2035年CO2排出量低減計画
達成に向けて引続きオールEJサービスで活動していきましょう。

2023年5月30日

環境統括者 川口 興志